# 戦略１　産業構造の転換に向けた産業・エネルギー戦略

資料２（所管事項）
平成２８年９月１５日
総　合　政　策　課

## 主な取組と成果

### 企業の経営基盤の強化と地域産業の振興

**○製造品出荷額等が増加**

（公財）あきた企業活性化センター、産業技術センター等による高度で専門的な経営相談、技術指導、新商品開発、販路開拓等への支援により、製造品出荷額等が増加。

（製造品出荷額等　H24：11,236億円　→　H26：12,149億円）

**○全国に先駆けて事業承継を支援**

全国に先駆けて事業承継案件の掘り起こしや経営者に対する問題意識の醸成、事業承継計画の策定支援等に積極的に取り組んだ結果、平成26・27年度の事業承継完了件数は約200件に。

### 秋田の成長を牽引する企業の育成と成長分野への新たな事業展開

**○自動車関連産業の新たな展開**

県内自動車関連産業における一次サプライヤーが新たに立地。QCDの向上や加工技術の強化を目的とした研修会の開催やマッチング支援により、県内企業の取引拡大及び自動車関連産業への参入を促進。

**○航空機関連産業の拡大等**

航空機関連産業の振興のため、品質保証に関する国際認証の取得支援及び販路開拓の取組を行った結果、平成26・27年度において県内企業が国際認証を取得するなど企業の受注能力・競争力が強化。一次サプライヤーの企業誘致にも成功。

（国際認証JISQ9100を2社、Nadcapを1社（メッキ後の研磨加工に係る分野では全国初））

### 「新エネルギー立県秋田」の創造と環境・リサイクル産業の拠点化

**○風力発電設備導入量が大幅に拡大**

県有地における発電事業者の公募や、風況調査・メンテナンス技術者養成に対する助成等の取組により、風力発電設備導入量は拡大が続くとともに、県内事業者のメンテナンス業務への参入も拡大。大規模洋上風力発電計画の動きも見られるほか、東北地方のメンテナンスの拠点となる風力発電システム関連企業が立地。

（平成27年度　単年度風力発電設備導入量　72,523kwで、２年連続全国１位）

### 海外取引の拡大と産業拠点の形成

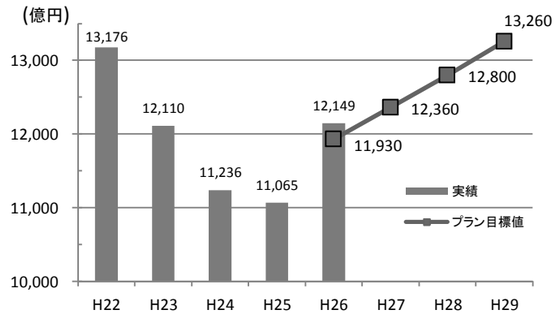
**○企業誘致件数が大幅に増加**

首都圏における誘致活動や優遇制度のPR、県内誘致済企業へのきめ細かなフォローアップに取り組むとともに、県内への本社機能移転促進等により、企業誘致及び誘致済企業の施設設備拡充の件数は大幅に増加。

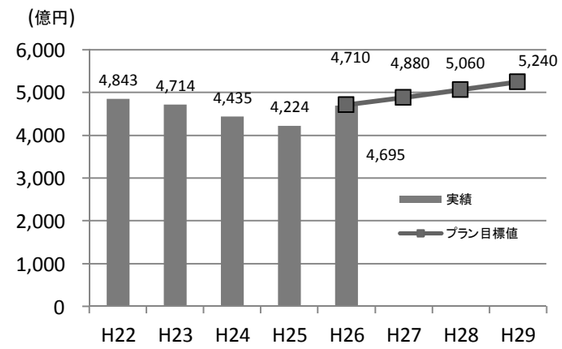
（平成26・27年度　施設・設備の拡充件数　48件　新たな雇用の創出　1,609人）

## 主な代表指標の達成状況

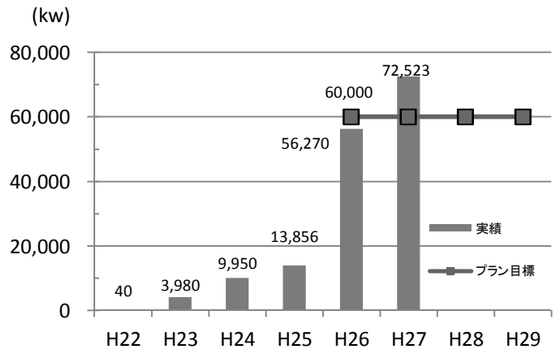
**○製造品出荷額等（従業員４人以上の事業所）**
**（H26目標11,930億円　実績12,149億円　達成率101.8%）**



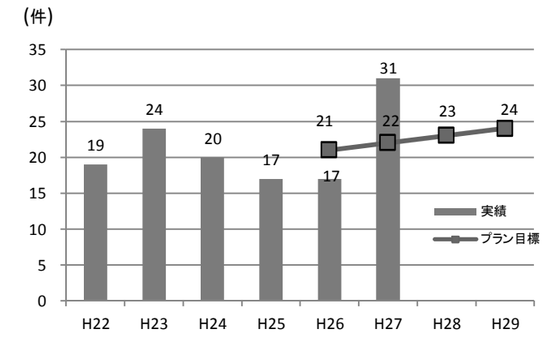

**○製造業の付加価値額（従業員４人以上の事業所）**
**（H26目標4,710億円　実績4,695億円　達成率99.7%）**




**○風力発電設備導入量（単年度）**
**（H27 目標60,000kw　実績72,523kw　達成率120.9%）**




**○企業の誘致認定件数及び**
**誘致済企業等の施設・設備の拡充件数**
**（H27 目標22件　実績31件　達成率140.9%）**




## 主な課題と今後の推進方針

### 企業の経営基盤の強化と地域産業の振興

**○グローバル市場で勝ち抜くための県内企業の競争力強化**

国内需要の縮小や大企業の海外展開等、県内中小企業を巡る事業環境が厳しさを増していることから、県内企業の競争力の更なる強化に向け、課題解決力の向上、付加価値・生産性の向上、地域資源を活用した新たな取組を支援するための相談機能・研究開発コーディネート機能を充実。

**○県内中小企業の後継者確保に向けた支援の充実**

後継者確保に関する企業の個別事情を踏まえ、円滑な事業承継を一層促進するため、各支援機関との情報共有や連携を図りながら、個々の企業の実情に沿ったきめ細かな支援を推進。

### 秋田の成長を牽引する企業の育成と成長分野への新たな事業展開

**○中核企業の新たな挑戦に対する支援の充実**

中核企業のサプライチェーン形成や、新たな取組への挑戦に向けた戦略の策定、人材の育成など成長過程の各ステージで必要な支援を総合的に実施。

**○自動車関連産業の製造品出荷額拡大に向けた支援**

自動車関連企業の工場進出や増設が進んでいることを踏まえ、引き続きQCD向上や人材育成、試作品開発や複数企業連携による製品化等を支援。

**○航空機関連産業の生産体制の構築**

県内への波及効果の拡大を図るため、切削加工等の単工程受注にとどまっている機体部品及びエンジン部品等製造の一貫工程化に向けた設備投資や国際認証取得、人材育成等を支援。

**○県内情報関連事業者の競争力強化**

県内情報関連事業者の競争力強化を図るため、人材育成や販路拡大等に対する支援を行うほか、大規模市場で売り込むための自社商品開発やプライバシーマーク認証取得に対する支援を実施。

### 海外取引の拡大と産業拠点の形成

**○秋田港の国際コンテナ取扱量の増加に向けた取組**

減少傾向にある国際コンテナ取扱量の増加を図るため、海外連絡デスクの積極的な活用を促進するとともに、企業の海外展開活動を助成するほか、秋田港の国際コンテナの利便性向上を推進。

### 秋田の産業を支える人材の育成

**○県内就職の促進**

高校生や大学生等、Aターン希望者の県内就職を促進するため、県内企業とのマッチングの機会の確保や県外大学との連携の強化を図るとともに、秋田の暮らしや企業に関する情報発信を強化。このほか、奨学金返還助成制度の活用を促進。

# 戦略２　国内外に打って出る攻めの農林水産戦略

## 主な取組と成果

### “オール秋田”で取り組むブランド農業の拡大

**○えだまめ出荷量日本一を達成**

“オール秋田体制”での生産・販売対策に集中的に取り組んだ結果、平成27年に東京都中央卸売市場入荷量（7～10月）において初めて日本一を達成。

（東京都中央卸売市場入荷量（7～10月）　H25：1,291ﾄﾝ（2位）　→　H27：1,462ﾄﾝ（1位））

**○県内の園芸振興をリードする園芸メガ団地を7地区で整備**

県内7地区で園芸メガ団地が整備され、本格的に営農がスタート。能代市轟地区では営農1年目で目標販売額1億円を達成。7地区で12名の新規就農者が参画。

**○県産牛の新たなブランド「秋田牛」がデビュー**

平成26年10月に「秋田牛」がデビューし、平成27年度に首都圏での情報発信拠点となる秋田牛専門店が東京銀座にオープンしたほか、タイ向け輸出も開始。

### 秋田米を中心とした水田フル活用の推進

**○新品種を加えた多彩な品種ラインナップの構築**

平成27年度デビューの「秋のきらめき」や「つぶぞろい」に加え、「極上あきたこまち」等の差別化商品づくりのほか、コシヒカリを超える極良食味米の開発を推進。

**○産地づくりと一体となった基盤整備を着実に推進**

生産コストの縮減や複合型生産構造への転換に不可欠なほ場整備を着実に推進したほか、戦略作物の品質・収量向上を図るため、地下かんがいシステムの導入を推進。

（ほ場整備面積（累計）　H24：85,531ha　→　H27：86,994ha　（H25～H27の平均整備面積：488ha））

### 地域農業を牽引する競争力の高い経営体の育成

**○農地中間管理機構の活用により農地集積が70%まで進展**

農地中間管理機構による農地集積・集約化に取り組んだ結果、担い手への農地集積率が70%まで向上。

（中間管理機構による農地貸付面積　H27：3,679ha）

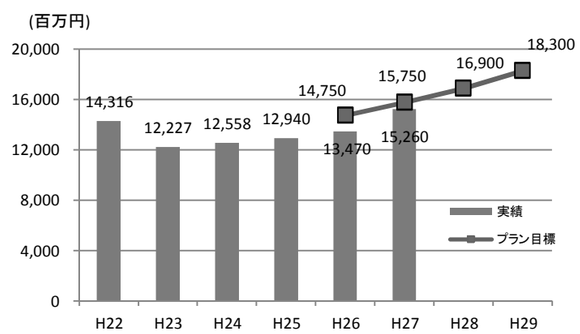
### 全国最大級の木材総合加工産地づくりの推進

**○秋田林業大学校を核とした人材育成の推進**

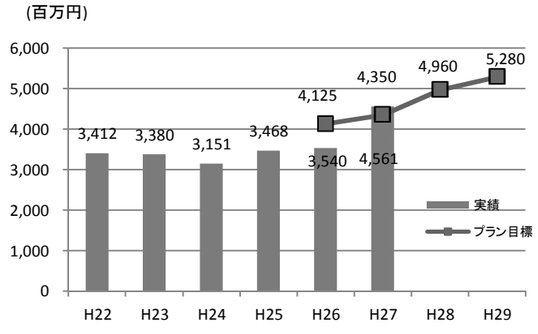
平成27年４月に秋田林業大学校を開講し、林業の各分野に精通した専門家によるサポートチームの協力のもと、専門性と実践力を高める研修を実施するなど、林業の担い手を育成。（第１期生18名）

## 主な代表指標の達成状況

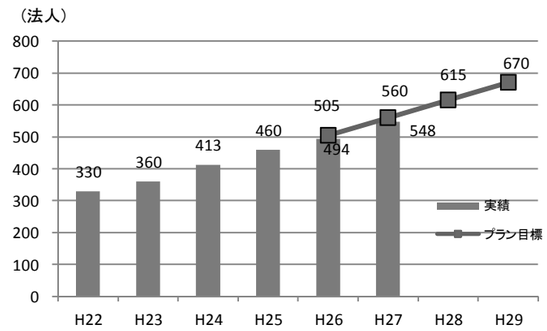
**○主な園芸品目の販売額**
**（H27目標15,750百万円　実績15,260百万円　達成率96.9%）**



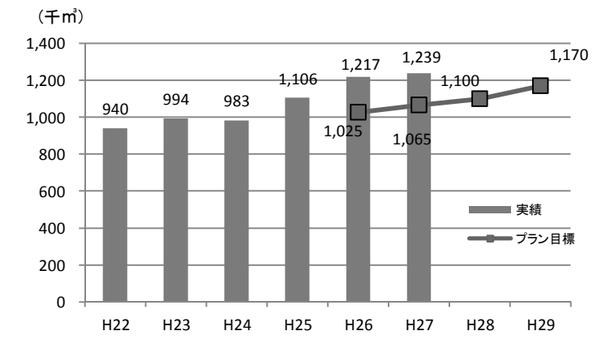

**○黒毛和牛の出荷額**
**（H27目標4,350百万円　実績4,561百万円　達成率104.9%）**




**○農業法人数（認定農業者）**
**（H27 目標560法人　実績548法人　達成率97.9%）**




**○素材生産量**
**（H27 目標1,065千㎥　実績1,239千㎥　達成率116.3%）**




## 主な課題と今後の推進方針

### “オール秋田”で取り組むブランド農業の拡大

**○大規模園芸団地・大規模畜産団地の全県展開**

TPP協定の発効や米生産数量目標の配分廃止による産地間競争の激化を見据え、農林漁業者の体質強化を図るため、メガ団地やネットワーク団地等の園芸拠点や肉用牛・採卵鶏等の大規模畜産団地を全県に展開。

**○地域を活かす中山間地対策**

生産条件の厳しい中山間地域においても一定の所得が確保できるよう、園芸品目の本作化に向けた水田畑地化や地域特産物の高付加価値化を推進。

### 秋田米を中心とした水田フル活用の推進

**○平成30年産以降の生産数量目標廃止を見据えた米づくりの推進**

極上米や寿司米、長粒米、多収米など多様なニーズに対応したラインナップの充実を図るとともに、直播栽培等の生産技術や農業法人連携強化等による大規模・低コスト稲作経営を推進。

### 付加価値と雇用を生み出す６次産業化の推進

**○6次産業化に取り組む経営体の事業規模拡大**

県産農産物の付加価値向上と雇用創出を進めるため、6次産業化に取り組む事業体へのサポート体制を強化するとともに、大規模な6次産業化に取り組むJAの育成、県内外の異業種との連携強化を推進。

**○農産物の販売力強化に向けた流通販売対策の充実**

県産農産物の認知度向上に向け、首都圏等でのプロモーションを展開するとともに、運送事業者との連携協定による新たな輸送サービスを活用し、関西への販路拡大を推進するほか、オリジナル品種など秋田の強みを活かした米、青果物、畜産物等の輸出を促進。

### 地域農業を牽引する競争力の高い経営体の育成

**○地域農業を担う経営体の育成**

競争力の高い担い手の確保・育成による本県農業の持続的な発展のため、農地中間管理機構を活用した農地集積や複合化・多角化に向けたソフト・ハード両面からの支援を強化するとともに、研修制度の充実等による新規就農者の育成等を推進。

### 全国最大級の木材総合加工産地づくりの推進

**○「ウッドファーストあきた」の促進と木材・木製品の需要拡大**

県産材の更なる需要喚起等による林業木材産業の成長産業化を図るため、木材利用ポイント制の実施やオリンピック・パラリンピック関連施設等の県産材利用や、CLT等新たな建築部材の活用等を促進。

### 水産物のブランド確立と新たな水産ビジネスの展開

**○本県漁業の特徴を生かした水産物のブランド化**

消費者の魚離れによる魚価の低迷やニーズの多様化に対応するため、地魚加工品の開発とともに、少量ながらも多様な魚種が獲れる本県の漁業の特徴を活かした水産物のブランド化・差別化を推進。

# 戦略３　未来の交流を創り、支える観光・交通戦略

## 主な取組と成果

### ビジネスとして継続・成長していく総合戦略産業としての観光の推進

**○インバウンド対策強化により外国人宿泊客数が増加**

韓国、台湾、タイを中心とする「海外誘客プロモーション促進事業」により、インバウンド対策を強化した結果、外国人宿泊客数が増加。（外国人宿泊客　H24：27,580人　→　H27：59,800人）

### 秋田の食の魅力の磨き上げと県外への販路拡大

**○県産品の輸出が順調に増加**

国際食品見本市における県産品PRや、台湾における商談会、県内酒蔵との連携による試食試飲会等の開催により、日本酒が前年度比で8.5%増えるなど県産品の輸出が順調に増加。

（農産物・加工品の輸出金額　H24：476百万円　→　H27：544百万円）

**○市場ニーズを先取りした秋田オリジナルな商品の開発**

県外のアドバイザーや総合食品研究センターの技術を活用し、売れる商品づくりを支援した結果、意欲ある食品事業者が多くの新商品を開発。

（「AKITA雪国酵母」や「あめこうじ」を使用した日本酒や甘酒、菓子、水産加工品など）

### 秋田の文化力の更なる向上による地域の元気創出

**○国民文化祭の開催による秋田の文化の全国への発信**

「第29回国民文化祭・あきた2014」において、全市町村を会場に県主催の11事業や、市町村主催事業、独自事業を含めて延べ232事業が実施され、秋田の文化を全国に発信。

### 「スポーツ立県あきた」の推進

**○スポーツ大会を通じた交流人口の拡大と合宿誘致**

スポーツ大会を通じた交流人口の拡大と合宿誘致に取り組んだ結果、２年連続で開催したFISワールドカップモーグル大会の観客動員数が増加したほか、2020年東京オリンピック等に向けたホストタウンに県と美郷町が選定。

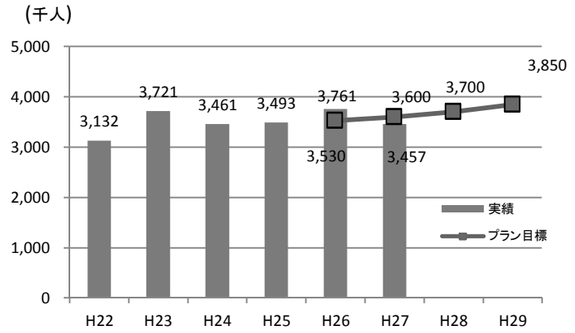
### 県土の骨格を形成する道路ネットワークの整備促進

**○県内高速道路の供用率が85%に向上**

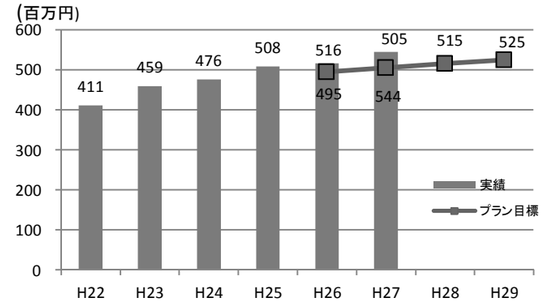
県事業として「鷹巣西道路」を整備するとともに、県内高速道路の整備促進を官民一体で国に働きかけた結果、東北中央道「横堀道路」等の新規事業化や日沿道「象潟IC～金浦IC」間の供用開始など、全線開通に大きく前進。高速道路の供用率は85%に向上。

## 主な代表指標の達成状況

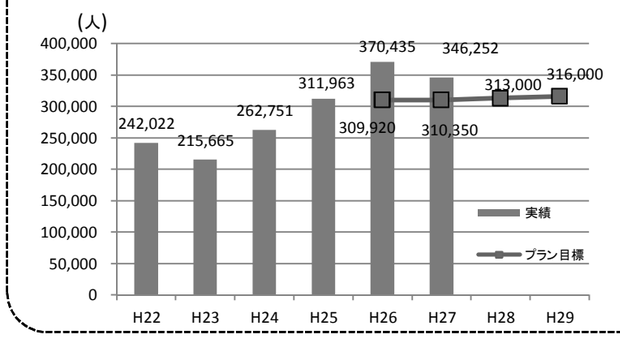
**○延べ宿泊客数**
**（H27目標3,600千人　実績3,457千人　達成率96.0%）**



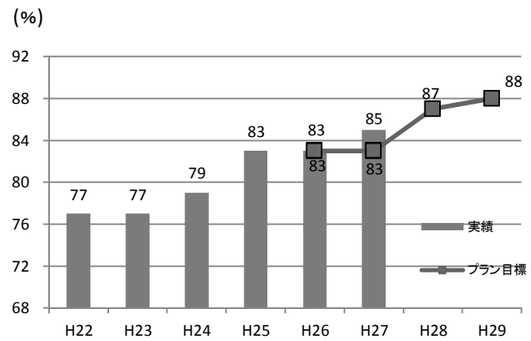

**○農産物・加工品の輸出金額**
**（H27目標505百万円　実績544百万円　達成率107.7%）**




**○主要文化施設への入場者数**
**（H27 目標310,350人　実績346,252人　達成率111.6%）**




**○県内高速道路の供用率**
**（H27 目標83%　実績85%　達成率102.4%）**




## 主な課題と今後の推進方針

### ビジネスとして継続・成長していく総合戦略産業としての観光の推進

**○国内外に対するより訴求力のある誘客プロモーションの展開**

増加傾向が続いていた延べ宿泊客数が平成27年に減少していることから、重点市場等への集中的プロモーションや「秋田犬」をキラーコンテンツとする誘客プロモーション等、国内外に対するより訴求力のある取組を推進。

### 秋田の食の魅力の磨き上げと県外への販路拡大

**○小規模な事業者が多い食品事業者の育成・強化**

県内食品産業の振興を図っていくために、首都圏の百貨店や民間事業者と連携した魅力ある商品開発の促進や食品事業者間のネットワークの強化、生産性向上に対する支援を充実。

**○海外での日本食・日本酒における他県との差別化**

海外において日本食・日本酒の人気が高まるとともに競争が激化し、他県との差別化が求められているため、民間事業者と連携しながら秋田の強みを生かした魅力ある商品開発を促進するとともに、日本酒における「AKITA雪国酵母」の積極的展開による輸出促進など、国内外における販路開拓を強化。

### 秋田の文化力の更なる向上による地域の元気創出

**○地域文化の継承・発展に向けた人材の育成・確保**

少子高齢化等の影響により地域文化の後継者不足が生じており、継承・発展に向けた人材の育成・確保が課題となっていることから、多くの文化活動に参加しやすい環境づくりや地域の文化を守り育てていく取組を強化。

**○文化資源を観光に結び付けていくための発信力の強化**

文化資源を観光に結び付けていくための発信力の強化等が課題となっているため、2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴い実施される文化プログラムを見据え、秋田ならではの資源を活用し、本県の伝統文化を国内外に発信する取組等を推進。

### 「スポーツ立県あきた」の推進

**○2020プロジェクトの推進と国際大会の誘致**

スポーツによる地域活性化を図るため、2020年東京オリンピック等の合宿誘致に係る県内受入態勢の強化に向けて、ホストタウン登録申請を希望する市町村のサポートや国外ナショナルチームの合宿誘致に向けたプロモーションを実施。

### 県土の骨格を形成する道路ネットワークの整備促進

**○高速道路ネットワークの早期完成に向けた取組の推進**

未着手区間である東北中央道「及位～上院内」間の早期事業化や事業中区間の早期完成に向けた取組を推進。

### 交通ネットワークの利便性向上と地域交通の確保

**○奥羽新幹線、羽越新幹線の整備に向けた取組の推進**

産業や人材を地方に呼び込み、地方創生を実現するために、奥羽新幹線、羽越新幹線の整備計画への格上げに向け、取組の母体となる組織を設立し、整備に向けた要望活動等を積極的に展開。

**○生活バス路線など地域公共交通の確保**

持続可能な地域交通の確保のため、酒蔵など地域資源と路線バスを結び付けた取組や公共交通利用に対する住民の意識醸成など、地域公共交通の利用促進に向けた新たな取組を支援し需要を喚起。

# 戦略４　元気な長寿社会を実現する健康・医療・福祉戦略

## 主な取組と成果

### 元気で長生きできる健康づくりの推進

**○脳血管疾患死亡率の低下**

減塩をテーマとしたラジオCMや講習会の実施、地域の健康づくりを行う団体の活動への助成等、減塩に関する啓発活動を行った結果、脳血管疾患による人口10万人当たり年齢調整死亡率は低下。

（H24:43.4　→　H27:38.0）

### いのちと健康を守る医療提供体制の充実強化

**○地域の中核的な病院等における医療機能の強化と高度医療の充実**

平成26年度に地域の中核的な医療機関である大曲厚生医療センターと湖東厚生病院を整備したほか、平成27年度には脳・循環器疾患の包括的な診療体制の整備に向け県立脳血管研究センター新病棟増築に着手。

**○医師確保の推進**

県と大学、病院が一体となった研修医確保の取組や地域枠の医学生に対する修学資金の貸与等により、平成28年度に県内で初期臨床研修を開始した医師は過去最高の84人。

### 高齢者や障害者等を地域で支える体制づくり

**○認知症対策の推進**

認知症の早期診断・早期対応のための体制整備として認知症サポート医やかかりつけ医及び介護指導者の養成を行ったほか、平成27年度に県内2か所目となる認知症疾患医療センターを秋田市に設置。

**○全ての障害保健福祉圏域に障害者就業・生活支援センターの設置**

障害者が身近な地域において就労面や生活面の支援を受けられるよう、県内全ての障害保健福祉圏域への障害者就業・生活支援センターの設置を進め、平成28年４月までに同センターの設置が完了。

### 民・学・官一体となった総合的な自殺予防対策の推進

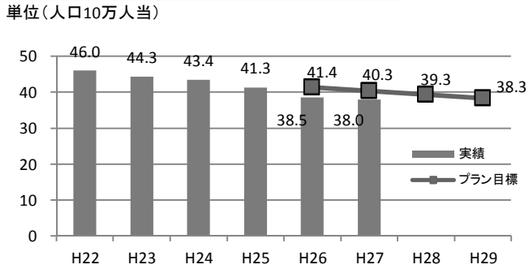
**○自殺による死亡率が減少**

自殺予防に関するキャンペーンや人材の育成、市町村や民間団体の取組への支援、自殺未遂者対策の強化等により、自殺による人口10万人当たり死亡率は減少傾向 。（H24:27.6　→　H27:25.7）

## 主な代表指標の達成状況

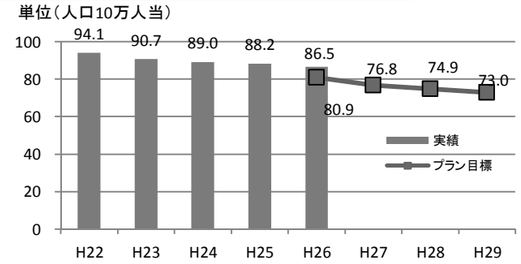
**○脳血管疾患による人口10万人当たり年齢調整死亡率**

**（H27 目標40.3　実績38.0　達成率106.1%）**



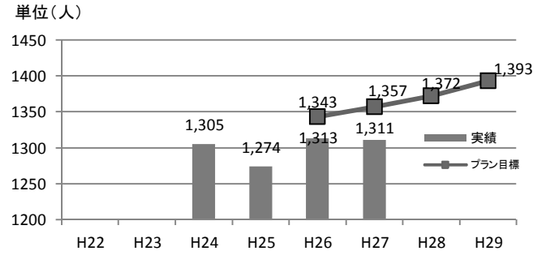

**○がんによる人口10万人当たり75歳未満年齢調整死亡率**

**（H26 目標80.9　実績86.5　達成率93.5%）**



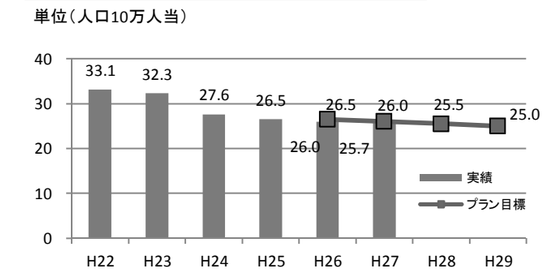

**○病院の勤務医師数**

**（H27 目標1,357人　実績1,311人　達成率96.6%）**




**○自殺による人口10万人当たり死亡率**

**（H27 目標26.0　実績25.7　達成率101.2%）**




## 主な課題と今後の推進方針

### 元気で長生きできる健康づくりの推進

**○生活習慣病の予防に向けたより良い生活習慣の定着**

食塩摂取量「成人1日8g未満」という県の目標を達成していないほか、特定健診等の受診率が低調なことから、より良い生活習慣の定着による県民の総合的な健康づくりを関係者や地域の多様な人材と連携しながら推進。また、健診等の分析による地域の健康状態の「見える化」によって地域の実情に応じた対策を推進するとともに、医療保険関係者との連携により、受診率向上の取組を強化。

**○総合的ながん対策の充実**

がんの大きな発生要因であるたばこについて、「受動喫煙防止対策ガイドライン」に基づく施策を推進するほか、がんの罹患率の上昇する年齢層にターゲットを絞ったがん検診受診施策を推進。また、がん拠点病院等の空白二次医療圏の解消を図るため、北秋田市民病院の体制整備を推進。

### いのちと健康を守る医療提供体制の充実強化

**○医療体制の充実強化**

平成28年度策定の地域医療構想及び平成29年度策定の次期医療計画に基づき、二次医療圏の見直しも視野に入れながら、「病床機能の分化・連携の推進」、「在宅医療等の充実」、「医療従事者の確保・養成」等の医療提供体制を充実強化。

### 高齢者や障害者等を地域で支える体制づくり

**○地域包括ケアシステムの構築の促進**

高齢者等を地域で支える地域包括ケアシステムの構築に向け、各地域における医療・介護・福祉の連携強化がより一層進むよう、市町村及び関係団体の取組を支援。

**○介護・福祉人材の確保・育成**

関係機関との連携を促進するとともに、国の施策の活用を図りながら、多様な人材の参入促進や労働環境の整備により、介護・福祉人材の確保・育成を推進。

**○認知症対策の充実強化**

増加が見込まれる認知症の早期発見・早期対応の核となる「認知症疾患医療センター」について、空白二次医療圏への早期設置。

### 民・学・官一体となった総合的な自殺予防対策の推進

**○自殺予防対策の充実強化**

県内自殺率は6年連続で減少しているものの減少幅が鈍化しつつあることに加え、依然として全国平均とは乖離があることから、各種専門相談機関の連携強化を図るとともに、身近で寄り添った支援を行うことができるメンタルヘルスサポーターやゲートキーパーの養成を推進。

# 戦略５　未来を担う教育・人づくり戦略

## 主な取組と成果

### 確かな学力の定着と独創性や表現力の育成

**○小・中学校における学力は全国トップレベルを維持**
　学力向上に向けた取組の充実や少人数学習の推進等により「全国学力・学習状況調査」において、平成19年度の開始以来、全国トップレベルの結果を維持。

**○多様な取組による高校生の確かな学力の育成**
　生徒の知的好奇心や学習意欲を喚起する授業の実施、中学校・高等学校の学習指導に係る研究協議の実施など、多様な取組により、確かな学力を育成。
（国公立大学進学希望達成率　H24:49.1%　→　H27:53.8%）
（医学部医学科進学者は平成23年度入試から6年連続で50名以上）

**○中学3年生の英検3級以上取得率は全国トップ**
　県内全ての中学3年生の英検の受験に対する支援など、英語コミュニケーション能力育成に向けた多様な取組により、中学3年生の英検3級以上取得率は全国1位。
（H25:28.5%　→　H27:39.7%）

### 良好で魅力ある学びの場づくり

**○県立高等学校の再編等に伴う学びの場づくりの推進**
　秋田南高校を母体とする秋田地区中高一貫教育校の施設整備に着手したほか、統合高校である能代松陽高校・角館高校・大館桂桜高校を開校。老朽化した秋田中央高校・秋田工業高校・大曲農業高校の校舎改築も推進。

### 生涯学習を行動に結び付ける環境と芸術・文化に親しむ機会づくり

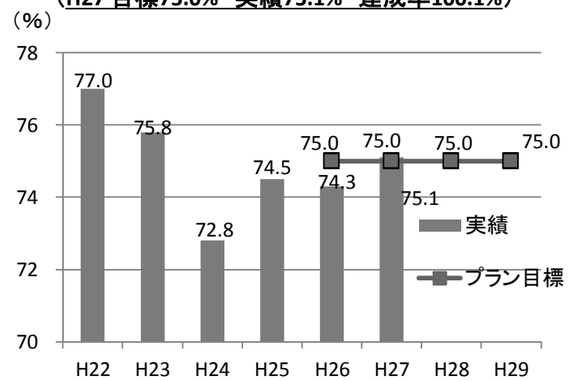
**○読書活動の推進に向けた環境整備**
　県立図書館の「打って出る図書館」の取組による市町村立図書館等への情報提供や助言により、学びを行動に結び付ける課題解決支援コーナーを設置する図書館が大幅に増加。
（H24:27.1%　→　H27:75.7%）

### グローバル社会で活躍できる人材の育成

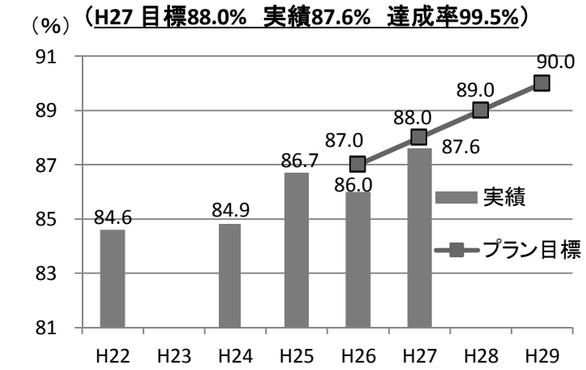
**○国際的に活躍できるグローバルリーダーを育成する国際教育の推進**
　秋田南高校が平成27年度にスーパーグローバルハイスクール（SGH）として指定され、国際的に活躍できるグローバルリーダーを高校段階から育成。

## 主な代表指標の達成状況

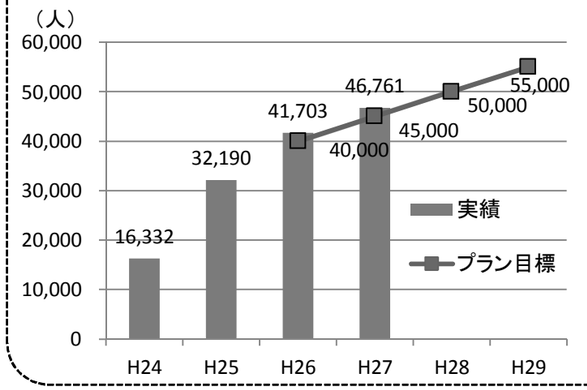
**○県学習状況調査における通過割合**
**（H27 目標75.0%　実績75.1%　達成率100.1%）**



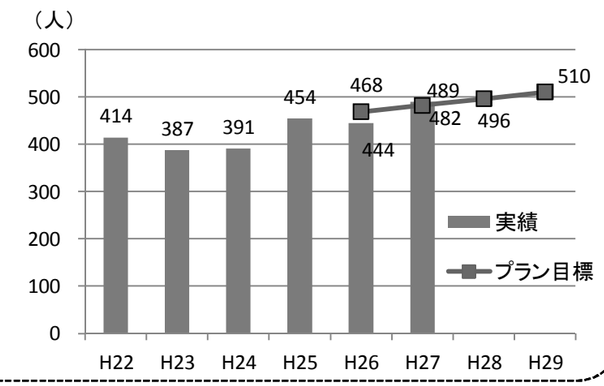

**○授業の内容がよくわかると思う児童生徒の割合（小6）**
**※国語と算数の平均値（全国学力・学習状況調査）**
**（H27 目標88.0%　実績87.6%　達成率99.5%）**




**○地域で活動する行動人（こうどうびと）の人数**
**（H27 目標45,000人　実績46,761人　達成率103.9%）**




**○県内高等教育機関への外国人留学生数**
**（H27 目標482人　実績489人　達成率101.5%）**




## 主な課題と今後の推進方針

### 自らの未来を切り開き社会に貢献する人材の育成

**○地域等と連携したキャリア教育の充実**
　商品開発等の地域の活性化に貢献する活動など、子どもたちが主体的に地域の課題等を解決するモデルを構築し、「地域に根ざしたキャリア教育」を充実。

### 確かな学力の定着と独創性や表現力の育成

**○高校生の確かな学力の向上**
　高校生の学力等を把握し、学力の向上や学習指導の改善・充実を図るため、県独自の「高等学校学力・学習状況調査」を実施。

**○英語コミュニケーション能力の育成**
　高校生の英語学習の意欲と英語力の向上を図るため、国や県の英語関係事業に取り組む高校の2年生を対象に英検の受験を促進。

### 良好で魅力ある学びの場づくり

**○県立学校の整備・改築の着実な推進**
　「第七次秋田県高等学校総合整備計画」等に基づき、統合高校や老朽化が進んでいる高校の整備・改築を着実に推進。

### 生涯学習を行動に結び付ける環境と芸術・文化に親しむ機会づくり

**○文化財の保存と活用の推進**
　縄文遺跡群の世界文化遺産登録や山・鉾・屋台行事と来訪神行事の無形文化遺産登録に向けた取組を強化するほか、地域の文化遺産を地域振興・観光振興に活用するため、日本遺産の認定に向けた取組も推進。

### 高等教育の充実と地域貢献の促進

**○大学等による地域課題の解決**
　少子高齢化の進行等により、地域が抱える課題は多様化・深刻化していることから、地（知）の拠点整備事業（COC＋）に取り組む秋田大学・秋田県立大学・秋田高専や国際教養大学の教育資源を活用し、県内就職率の向上など地域課題の解決に向けた取組を推進。

### グローバル社会で活躍できる人材の育成

**○高校生等が主体的かつ協働的に学べる国際教育の充実**
　スーパーサイエンスハイスクール（SSH）指定校を中心としたタイ王国の高校等との訪問交流により、主体的・協働的な学びの場を充実。

# 戦略６　人口減少社会における地域力創造戦略

## 主な取組と成果

### 秋田への定着、移住・定住の拡大

**○新規高卒者の県内就職率の向上**

高校１年生を対象とした地元企業魅力発見事業の実施や地区別の就職面接会による地元企業とのマッチング機会の提供に取り組んだ結果、平成25年度に落ち込んだ新規高卒者の県内就職率が向上。

（H25:63.3%　→　H27:66.7%）

**○Aターン希望登録者数の増加**

Aターン希望者に対するきめ細かな求人情報の提供、Aターン就職面接会開催によるマッチング機会の提供等に取り組んだ結果、Aターン希望登録者数が増加。（H25:1,985人　→　H27:2,522人）

**○移住者の大幅な増加**

多様なメディアを活用した移住情報の発信や、移住相談窓口の充実強化、官民協働の受入体制の整備等により、移住者が大幅に増加。（H25:9世帯33人　→　H27:58世帯123人）

### 次の親世代に対する支援の充実強化

**○「あきた結婚支援センター」における成婚報告者数は順調に増加**

あきた結婚支援センターにおいてマッチング事業の強化、県内で行われる出会いイベントの開催支援や情報提供等に取り組んだ結果、成婚報告者数は順調に増加。

（累積　H24:210人　→　H27:780人）

### 子どもを産み・育てる環境の充実強化

**○全国トップレベルの子育て支援策の更なる充実**

子育て世帯の負担軽減を図るため、子どもの保育料・医療費助成や住宅リフォーム支援の拡充を図ったほか、多子世帯向け奨学金制度の創設など、全国トップレベルの子育て支援策を更に充実。

### 県と市町村の協働の推進

**○県と市町村が一体となって事務処理を行う「機能合体」の取組等の推進**

県と市町村が一体となって業務等を行う「機能合体」など協働の取組が着実に推進。

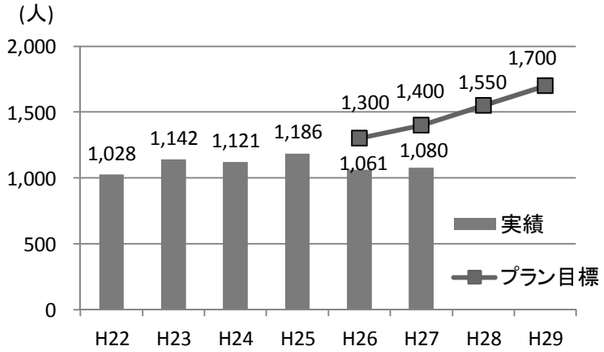
（県・市町村による連携の取組：平成26・27年度　実績12件）

**○全市町村で「未来づくり協働プログラム」を策定**

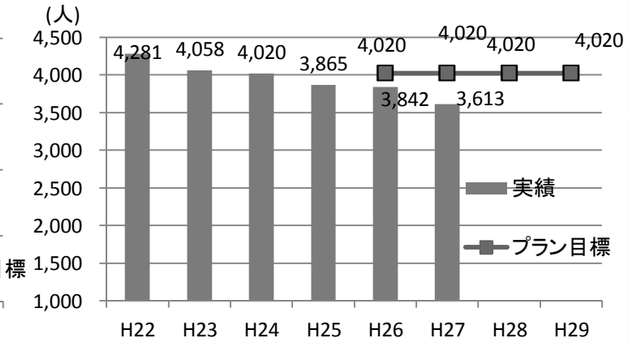
全市町村が県との協働により平成27年度までに成案を策定し、観光振興、産業振興、安全・安心な地域づくりなどの多様な分野における取組を推進。

## 主な代表指標の達成状況

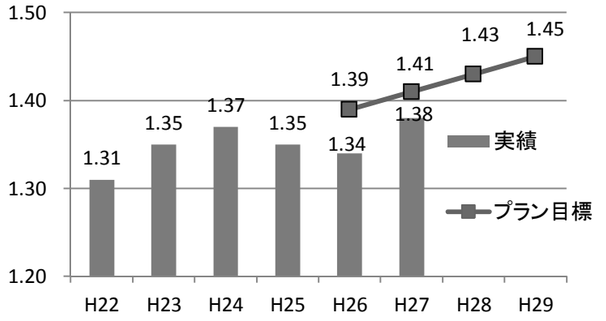
**○Aターン就職者数**
**（H27 目標1,400人　実績1,080人　達成率77.1%）**



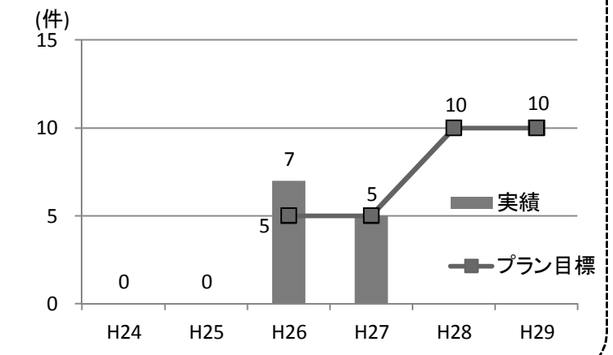

**○婚姻数**
**（H27 目標4,020件　実績3,613件　達成率89.9%）**




**○合計特殊出生率**
**（H27 目標1.41　実績1.38　達成率97.9%）**




**○自治体同士の連携が実現した取組数**
**（H27 目標5件　実績5件　達成率100.0%）**




## 主な課題と今後の推進方針

### 秋田への定着、移住・定住の拡大

**○大学生と高校生の県内就職率の向上**

県内大卒者等と高校生の県内就職率は改善しつつあるが、若者の県内定着を更に進めるため、大学生等に対しては合同就職説明会及び就活情報サイトの内容充実や、県外大学との連携の強化を図り、高校生に対してはキャリア教育を更に充実。このほか、奨学金返還助成制度の活用を促進。

**○Aターン就職の促進**

Aターン就職の促進を図るため、マッチング機会の確保や、秋田の暮らしや企業に関する情報発信を強化。

**○県内への移住・定住の拡大に向けた取組**

引き続き移住者の増加を図るため、効果的な移住情報の発信、空き家を活用した住環境整備、移住者の定住支援体制の充実と多様な働く場の確保に向けた取組を推進。

### 子どもを産み・育てる環境の充実強化

**○出生数に占める第3子以降の割合増への取組**

本県の人口減少の要因の一つとされている出生数における第3子の割合を増加させるため、福祉医療費・保育料助成制度の充実や多子世帯向け奨学金制度の創設など、子育て支援策を積極的に広報し、制度の利用を促進するとともに、子育てに優しい環境づくりを推進。

### 地域の人材や資源を生かした地域力の向上、人口減少を踏まえた地域コミュニティの活性化

**○地域支え合い体制の構築・強化**

高齢化の急速な進行等により、地域コミュニティの機能低下が深刻化しているため、「秋田型地域支援システム」の全県域への波及を図り、高齢者等が安心して暮らせる支援体制を構築。

**○元気ムラ活動の更なる推進**

県や市町村、民間が連携し、活動事例や支援事例を共有するとともに、更なる活動を推進。

### 「協働」の多様な担い手の確保と活動の促進

**○県内NPOの人材確保・財政基盤確保と認知度向上**

県内NPOは依然として人材確保・財政基盤・認知度に課題を抱えているため、NPO中間支援センターとの情報共有を一層密にしながら、同センターを通じて人材育成、NPO間のネットワーク構築支援の取組等を促進。

### 県と市町村の協働の推進

**○市町村との機能合体等の更なる推進**

協働で取り組む業務の掘り起こし等により、県と市町村の更なる機能合体を推進。

# 第2期ふるさと秋田元気創造プランの代表指標の達成状況

（注）※は平成26年度目標、実績、達成率

| 戦 略 | 施　策 | 指 標 名 | 単位 | Ｈ２７目標<br>（Ｈ２６目標） | Ｈ２７実績<br>（Ｈ２６実績） | 達成率 | Ｈ２９目標 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 戦略1<br>産業・エネルギー戦略 | 施策1－1　企業の経営基盤の強化と地場産業の振興 | ①　製造品出荷額等（従業者4人以上の事業所） | 億円 | ※11,930 | ※12,149 | ※101.8% | 13,260 |
| | | ②　製造業の付加価値額（従業者4人以上の事業所） | 億円 | ※4,710 | ※4,695 | ※99.7% | 5,240 |
| | 施策1－2　秋田の成長を牽引する企業の育成と成長分野への新たな事業展開 | ①　輸送用機械器具製造業の製造品出荷額等 | 億円 | ※775 | ※619 | ※79.9% | 1,000 |
| | | ②　医療機器関連製造業の製造品出荷額等 | 億円 | ※540 | ※524 | ※97.0% | 600 |
| | 施策1－3　「新エネルギー立県秋田」の創造と環境・リサイクル産業の拠点 | ①　風力発電設備導入量 | kW | 60,000<br>（累積320,000） | 72,523<br>（累積281,113） | 120.9% | 60,000<br>（累積440,000） |
| | | ②　環境・リサイクル関連対象企業の製造品出荷額等 | 億円 | 167 | 147 | 88.0% | 199 |
| | 施策1－4　海外取引の拡大と産業拠点の形成 | ①　秋田港国際コンテナ取扱量（実入り） | TEU | 51,900 | 42,159 | 81.2% | 57,200 |
| | | ②　企業の誘致認定件数及び誘致済企業等の施設・設備の拡充件数 | 件 | 22 | 31 | 140.9% | 24 |
| | 施策1－5　秋田の産業を支える人材の育成 | ①　県内大学生等の県内就職率 | % | 54.0 | 47.2 | 87.4% | 60.0 |
| | **達成率100%以上：2、80%以上：3、未判明：4** | | | | | | |
| 戦略2<br>国内外に打って出る攻めの農林水産戦略 | 施策2－1　“オール秋田”で取り組むブランド農業の拡大 | ①　主な園芸作物の販売額（年間） | 百万円 | 15,750 | 15,260 | 96.9% | 18,300 |
| | | ②　黒毛和牛の出荷額 | 百万円 | 4,350 | 4,561 | 104.9% | 5,280 |
| | 施策2－2　秋田米を中心とした水田フル活用の推進 | ①　秋田県産米の需要シェア（年間） | % | 5.35 | 6.15（速報） | 115.0% | 5.55 |
| | 施策2－3　付加価値と雇用を生み出す6次産業化の推進 | ①　6次産業化に取り組む事業体の農業生産関連事業の販売額（年間） | 百万円 | ※11,000 | ※12,574 | ※114.3% | 12,410 |
| | 施策2－4　地域農業を牽引する競争力の高い経営体の育成 | ①　農業法人数（認定農業者） | 法人 | 560 | 548 | 97.9% | 670 |
| | 施策2－5　全国最大級の木材総合加工産地づくりの推進 | ①　素材生産量（年間） | 千㎥ | 1,065 | 1,239 | 116.3% | 1,170 |
| | 施策2－6　水産物のブランド確立と新たな水産ビジネスの展開 | ①　海面漁協組合員1人当たりの漁業生産額 | 千円 | 3,060 | 2,967 | 97.0% | 3,140 |
| | **達成率100%以上：3（うち速報1）、80%以上：3、未判明：1** | | | | | | |
| 戦略3<br>未来の交流を創り、支える観光・交通戦略 | 施策3－1　ビジネスとして継続・成長していく総合戦略産業としての観光の推進 | ①　延べ宿泊客数 | 千人 | 3,600 | 3,457 | 96.0% | 3,850 |
| | | ②　全国規模の大型コンベンションの開催件数（県外宿泊客数おおむね500人以上） | 件 | 12 | 10 | 83.3% | 16 |
| | 施策3－2　秋田の食の魅力の磨き上げと県外への販路拡大 | ①　食料品・飲料等の製造品出荷額等 | 億円 | ※1,158 | ※1,170 | ※101.0% | 1,233 |
| | | ②　農産物・加工食品等の輸出金額 | 百万円 | 505 | 544 | 107.7% | 525 |
| | 施策3－3　秋田の文化力の更なる向上による地域の元気創出 | ①　主要文化施設の入場者数 | 人 | 310,350 | 346,252 | 111.6% | 316,000 |
| | | ②「あきた文化芸術フェスティバル」参加団体数 | 団体（件） | 20 | 33 | 165.0% | 24 |
| | 施策3－4「スポーツ立県秋田」の推進 | ①　成人の週1回以上のスポーツ実施率 | % | 55.0 | 47.9 | 87.1% | 65 |
| | | ②　国体における天皇杯得点 | 点 | 900.0 | 774.5 | 86.1% | 1,000 |
| | 施策3－5　県土の骨格を形成する道路ネットワークの整備促進 | ①　県内高速道路の供用率 | % | 83 | 85 | 102.4% | 88 |
| | 施策3－6　交通ネットワークの利便性向上と地域交通の確保 | ①　秋田県と県外間の旅客輸送人員 | 千人 | ※5,323 | ※6,995 | ※131.4% | 5,622 |
| | **達成率100%以上：4、80%以上：4、未判明：2** | | | | | | |
| 戦略4<br>健康・医療・福祉戦略 | 施策4－1　元気で長生きできる健康づくりの推進 | ①　脳血管疾患による人口10万人当たり年齢調整死亡率 | 人口10万対 | 40.3 | 38.0 | 106.1% | 38.3 |
| | | ②　がんによる人口10万人当たり75歳未満年齢調整死亡率 | 人口10万対 | ※80.9 | ※86.5 | ※93.5% | 73.0 |
| | 施策4－2　元気で長生きできる健康づくりの推進 | ①　病院の勤務医師数（秋田大学医学部附属病院の勤務医、臨床研修医を除く。） | 人 | 1,357 | 1,311 | 96.6% | 1,393 |
| | 施策4－3　高齢者や障害者等を地域で支える体制づくり | ①　健康寿命（「日常生活に制限のない期間の平均」） | | H29目標のみ | 未判明 | | 平均寿命の伸びを上回る健康寿命の延伸 |
| | 施策4－4　民学官一体となった総合的な自殺予防対策の推進 | ①　自殺による人口10万人当たり死亡率 | 人口10万対 | 26.0 | 25.7 | 101.2% | 25.0 |
| | **達成率100%以上：2、80%以上：1、未判明：2** | | | | | | |
| 戦略5<br>未来を担う教育・人づくり戦略 | 施策5－1　自らの未来を切り開き社会に貢献する人材の育成 | ①　高校生の県内就職率（公私立、全日制・定時制） | % | 70.0 | 64.6 | 92.3% | 74.0 |
| | 施策5－2　確かな学力の定着と独創性や表現力の育成 | ①　県学習状況調査における通過割合（正答率が設定正答率以上の問題数の割合） | % | 75.0 | 75.1 | 100.1% | 75.0 |
| | 施策5－3　豊かな心と健やかな体の育成 | ①　学校のきまり（規則）を守っている児童生徒（小6・中3）の割合 ※小6と中3の平均値 | % | 96.0 | 95.7 | 99.7% | 97.0 |
| | | ②　新体力テストにおける小・中・高の偏差値の平均 | 全国平均を50としたときの偏差値 | 52.1 | 50.8 | 97.5% | 52.7 |
| | 施策5－4　良好で魅力ある学びの場づくり | ①　授業の内容がよく分かると思う児童生徒の割合（小6） | % | 88.0 | 87.6 | 99.5% | 90.0 |
| | | ②　授業の内容がよく分かると思う児童生徒の割合（中3） | % | 81.0 | 79.9 | 98.6% | 83.0 |
| | 施策5－5　生涯学習を行動に結び付ける環境と芸術・文化に親しむ機会づくり | ①　地域で活動する行動人（こうどうびと）の人数　**累計** | 人 | 45,000 | 46,761 | 103.9% | 55,000 |
| | 施策5－6　高等教育の充実と地域貢献の推進 | ①　県内高等教育機関（7大学・4短大）の志願倍率 | 倍 | 4.75 | 3.80 | 80.0% | 4.85 |
| | 施策5－7　グローバル社会で活躍できる人材の育成 | ①　県内高等教育機関への外国人留学生数 | 人 | 482 | 489 | 101.5% | 510 |
| | | ②　県内高等教育機関から海外への留学生数 | 人 | 388 | 319 | 82.2% | 468 |
| | **達成率100%以上：3、80%以上：7** | | | | | | |
| 戦略6<br>人口減少社会における地域力創造戦略 | 施策6－1　秋田への定着、移住・定住の拡大 | ①　Aターン就職者数 | 人 | 1,400 | 1,080 | 77.1% | 1,700 |
| | 施策6－2　官民一体となった少子化対策の推進 | ①　脱少子化モデル企業数 | 団体 | 30 | 30 | 100.0% | 30 |
| | 施策6－3　次の親世代に対する支援の充実 | ①　婚姻数 | 組 | 4,020 | 3,613 | 89.9% | 4,020 |
| | | ②　あきた結婚支援センターへの成婚報告者数　**累計** | 人 | 710 | 780 | 109.9% | 1,100 |
| | 施策6－4　子どもを産み・育てる環境の充実強化 | ①　出生数 | 人 | 6,100 | 5,861 | 96.1% | 6,100 |
| | | ②　合計特殊出生率 | | 1.41 | 1.38 | 97.9% | 1.45 |
| | 施策6－5　地域の人材や資源を生かした地域力の向上 | ①　社会活動・地域活動に参加した人の割合 | % | 52.0 | 43.1 | 82.9% | 60.0 |
| | 施策6－6　人口減少を踏まえた地域コミュニティの再構築 | ①「秋田県のがんばる農山漁村集落応援サイト」の新規公開地区数　**累計** | 地区 | 82 | 72 | 87.8% | 100 |
| | 施策6－7「協働」の多様な担い手の確保と活動の促進 | ①　県とNPO、公益法人、企業、大学等との協働件数 | 件 | 690 | 1,720 | 249.3% | 750 |
| | 施策6－8　県と市町村の協働の推進 | ①　自治体同士の連携が実現した取組数 | 件 | 5 | 5 | 100.0% | 10 |
| | **達成率100%以上：4、80%以上：5、80%未満：1** | | | | | | |

| 合計 | 達成率100%以上：18（うち速報1）、80%以上：23、80%未満：1、未判明：9 |
|---|---|